

今週

1. 今日ミサ後 バザー委員会があります。信徒館にお集まりください。
2. 30日(金) ミサはお休みです。
3. 7月2日(日) 教会評議会を行います。

各委員会・係からのお知らせ

1. レジオ・マリエより・

—「カトリック新聞」定期購読のご案内—

2023年7月から12月までの半年分の購読申し込みを受け付けています。国内外のカトリック関連の情報や、心を豊かにしてくれる記事が掲載されています。購読を希望される方は購読料4700円を添えて、係までお申し込みください。申し込み期限は7月2日(日)です。

2. 大阪教区より・

毎年11月第一日曜日に、とべら墓地において行われている神戸地区合同追悼祭・合同納骨式についての郵送による案内は今年から中止されます。ご注意ください。なお、今年は、合同追悼祭は11月5日午後2時からで、合同納骨式はその前の1時30分からです。ただ、合同納骨式で納骨を希望される方は、納骨手続きが必要になりますので、8月末までに教区本部事務局まで連絡してください。

3. その他・

①ミサ参加にあたってのお願い

- (a) 自宅で検温を行い、熱があるなど体調不良の場合は、ミサへの参加を自粛してください。
- (b) ミサ参加時は、マスクを着用してください。
- (c) 入館は信徒館入口から行ってください。その際アルコールでの手指消毒をお願いします。
- (d) 今後もミサ中上部窓開放、下部窓より排気など換気を十分に行います。各自自主的に対策をし、体調管理に十分ご注意ください。

②7月主日ミサ司式司祭

主 日	司 式 司 祭
7月2日(日)	安 旻祐神父
7月9日(日)	安 旻祐神父
7月16日(日)	松永 敦神父
7月23日(日)	安 旻祐神父
7月30日(日)	安 旻祐神父

教区の皆様

カトリック大阪大司教区
大司教 前田 万葉

聖ペトロ使徒座献金について

✦ 主の平和

私たち人類は、日々の技術革新により人工知能(AI)という技術を開発するに至りました。開発と同時に、人工知能(AI)が及ぼす変化や影響がどのようなものになるのかが様々な専門家により検討されていますが、これから展開される新しい世界は一体どのような様子を呈するのでしょうか。膨大な情報を学習し、あらゆる質問に答えを出す人工知能の働きに頼ることは、私たち人類が前代未聞の領域に踏み入れるようなものです。人工知能の活用には、人類の賢明な判断能力や真摯な取り組みが必要になります。正しく活用していくには、私たちが目指している世界像について思索や模索が大切になってきます。

「判断をする」、その機能は人間の体においては、脳が担当しており、日ごろの些細な選択を含めて、人生の節目に下すべき大事な決定も、結局、人間の頭によるものです。とはいえ、人体は有機的につながっているもので、頭の働きは決して他の肢体と独立してなされるわけではないのです。先ずは、十分な栄養を体内に取り入れ、適当な運動も怠ってはいけません。それに、体だけではなく、人間の心と魂を健やかに保っていく営みもかけてはならないでしょう。心身一体とも言われますが、私たち、神を信じる者にとって祈りが何より大事になるのも、一つの体のような教会の一員として、それぞれ置かれている状況による役割を丁寧に担いながら、他の肢体のために自分を惜しみなく分け与えることで、頭を含めての体全体が望ましい状態を維持していくことに繋がるからです。教会の頭はイエス・キリスト(エフェソ 1.22 参照)であり、体としての教会は使徒ペトロの首位権(マタイ 16.18)の基で、生き生きとした教会活動を展開していくのですが、人体の健康は心身共のものでなければならぬように、教会は何よりも祈りによる支え合いを必要とするものです。ごミサの中で、役務者の最初に教皇様のための祈りが捧げられますが、これは、常に私たちがしっかり立っている土台を思い出させる祈りであり、その大事さは言うまでもありません。

去年、聖ペトロ使徒座献金へ 2,029,754 円の献金をいただき感謝申し上げます。今年の聖ペトロ使徒座献金の日は、6月25日になります。皆様のご協力をお願いいたします。

感謝と祈りのうちに。

本日の堂内献金はこのために捧げられますので、よろしく願いいたします。